

# もとゆきかわら版

2016年(平成28年) 12月 第31号 発行:年4回

発行所 もとゆき会

〒103-0007

東京都中央区日本橋浜町

2-35-7 島鶴ビル601号

電話 03-3660-4302

## 今年もお世話になりました

月日の経つのは早いもので、気がつけばもう師走。今年もいろいろな出来事がありました。その中で、私にとって最も大きな出来事は、夏の第24回参議院議員選挙でした。皆様のご支援のおかげをもちまして14万2132票で三選を果たすことができました。本当にありがとうございます。がんばります。今年もオリンピックイヤー、五輪の年でした。スポーツ界に眼を向けると、リオデジャネイロで開催されたオリンピック・パラリンピックで、熱戦が繰り広げられました。特に日本選手の大活躍は、まだ皆様の記憶に新しいのではないのでしょうか。ただ残念なことは、ロシアの国を挙げてのドーピング違反が発覚したこともあり、オリンピック・パラリンピック史上に大きな活点を残すこととなりました。

次回2020年には東京で開催されることとなっておりますが、この開催決定の大きな要因の一つが、過去のオリンピック・パラリンピックにおいて日本はドーピング違反者を一人も出していないことなど、クリーンな点が評価されたことが挙げられます。国内のドーピング防止活動は、JADA(日本アンチ・ドーピング機構)が中心となっており、わが国では公認スポーツファーマシスト制度が出来上がっています。薬剤師の資格を有し、所定の課程を修め、最新のドーピング防止規則に関する正確な情報や知識を持つ公認スポーツファーマシストは、全国に約6900人余りが登録されており、アスリートやスポーツ愛好家などに対し、薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育などの普及・啓発を行い、スポーツにおけるドーピングを防止することを主な活動としています。今後の活動に期待が集まります。史上最もクリーンなオリンピック・パラリンピックと言われるような東京大会にしたいものですね。

参議院議員

藤井基之

## 新会長へ挨拶

過日のもとゆき会役員会で、当会の会長職にご推挙賜りました中通慎二でございます。明治製菓で、バイオなど研究開発に従事した中、厚労省や企業の方にご親交いただいた関係で、このような大役を仰せつかったものと思っております。一方で、薬務行政や製薬産業など健康、生活関連産業振興に指揮を揮われた市川前会長の後任という重責に身が引き締まる思いです。

私事になりますが、藤井先生との付き合いは約30年前、先生がインドネシア駐在からお戻りになり、新設の医薬品先端技術振興室長に着任された時に遡ります。この新組織は、当時、医薬品や化粧品など厚労省ゆかりの産業育成を目的に設けられた医薬品産業政策懇談会答申の目玉でした。厚労省の若手の方々や我々企業のメンバーがこの懇談会活動の裏方を務めていた縁で、先生との付き合いの輪が生まれました。

今でも、最初の出会いをよく覚えております。とある居酒屋でした。藤井先生は、当時、革新的技術として台頭したバイオによる医薬品産業振興を熱く語られました。その時に、居合わせた我々の間で、将来、国政を担うとしたら藤井先生みたいな方、と囁きあったものでした。その後、先生がヒューマンサイエンス振興財団在籍時にも、バイオ海外視察で一緒にすることがあります。その際も、FDA(米国食品医薬品局)長官など多くの海外高官と親交をお持ちのお陰で、フランクに産業政策や薬事行政を語りあいました。ICHという日米EU間の医薬品規制調和国際会議が進展したのも藤井先生のリーダーシップや国を超えたご人脈故と思っております。

そして、国会議員になられて、はや15年。その間、参議院原子力問題特別委員会委員長、文部科学副大臣、自民党政務調査会副会長など党や内閣の要職を歴任されました。また最近では沖縄・北方領土問題に関する特別委員会委員長や参議院政策審議会筆頭副会長、自民党総務副会長という重責の他、私達に身近な厚生労働委員会の委員にも名を連ねておられるなど、ますますご活躍の場が拡大しています。

何か月か前、テレビを何気なく見ていましたら、国会中継が始まり、安倍総理の所信表明に対し自民党を代表して国会質問されていました。社会、経済、国際、そして医療福祉まで広範なテーマを深く切り込んだ内容でした。安倍総理の答弁も論旨明快で、久しぶりに爽快感を覚えた質疑応答でした。このように世情に通じ、行政に明るい国会議員が私共の身近にいらっしやるのは、誠に心強く、また光栄なことであり、超高齢社会を迎え、医療、福祉、年金など日々の暮らしに直結する課題が眼前に迫って来しております。国民一人一人が健康で生きがいある生活実現に向け、藤井先生のご尽力をお願いしたいと思います。併せて、医薬品、医療機器、科学機器、化粧品など、会員の皆様に深い業界の発展のため、国として科学技術政策の充実、とりわけライフサイエンス先端研究の振興に一層の注力をお願いしたい所存です。

同時に、会員の皆様におかれましては、先生の国会議員としての更なる高みへの挑戦と、より豊かな社会実現に向け、従前同様、これからも先生の政治活動を支援させていただきます。ようようお願い申し上げます。



新会長 中通慎二



# 藤井もとゆき国会日記 その1

平成28年9月26日(月)  
第192回臨時国会が召集されました。



平成28年9月28日(水)  
10時より本会議、安倍総理大臣の所信表明演説に対する代表質問が行われました。

平成28年10月10日(月)  
第49回日本薬剤師会学術大会で挨拶。



平成28年10月11日(火)  
17時20分より本会議。

平成28年10月20日(木)  
10時より厚生労働委員会。

18時30分よりホテルニューオータニ芙蓉の間にて「藤井もとゆき君と語る会」が開催されました。



平成28年10月28日(金)  
10時より本会議。

第192回臨時国会が開幕しました。10時より本会議。13時より天皇陛下をお迎えし開会式。15時より安倍総理大臣の所信表明演説がありました。今国会より「沖縄北方問題特別委員会」委員長をお受けすることとなったほか、厚生労働委員会、決算委員会への配属となりました。開会式では久しぶりにモーニングを着て、天皇陛下のお言葉をお聞き致しました。緊張しました。がんばります。

前日の衆議院に続き、10時より参議院本会議でも代表質問が行われました。登壇は蓮舫氏(民進)、橋本氏(自民)の女性2人で、各30分。橋本氏の質問は彼女らしく、スポーツの持つ幅広い意義やオリンピック・パラリンピック等に重点が置かれていました。その中で、一言だけですが薬剤師、ドーピング検査の言葉も聞かれました。

10月9日より名古屋国際会議場で開催されました第49回日本薬剤師会学術大会に出席いたしました。かかりつけ薬局、健康サポート薬局など薬剤師への期待が高まる中、薬剤師自らが社会的な使命を再認識し、その職能を見つめ直す有意義な大会になったものと思われます。

緊急上程されました平成28年度一般会計、特別会計、政府関係機関の補正予算案について採択が行われ可決されました。また地方交付税法及び特別会計に関する法律の一部改正法案についての採決が行われ同じく可決いたしました。

厚生労働委員会において、塩崎大臣より厚生労働行政の主な当面の課題と対応についての所信表明がありました。

毎年恒例の「語る会」を開催して頂きました。平日にもかかわらず多くの支援者の方々にお集まり頂きました。心より感謝申し上げます。選挙当選後初の会合となり、戦勝記念の会の感もあり、選挙は勝たなければ・・・まさしくその通りですね。本当にお世話になりました。6年間がんばります!

外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法案の趣旨説明が金田法務大臣よりありその後、質疑が行われました。またパリ協定の締結についての承認を求める件について採決が行われ全会一致で可決されました。



## 藤井もとゆき国会日記 その2

平成28年11月4日(金)  
三笠宮崇仁さまの「斂葬の儀(皇族の葬儀、一般の本葬)」に参列。

10月27日に100歳でお亡くなりになられた三笠宮崇仁さまの「斂葬の儀」が皇室墓所の豊島岡墓地で営まれ、「葬場の儀」に参列させて頂きました。雅楽の調べが奏でられるなか、霊車は葬場へ。10時過ぎ、生前の功績をたたえる「祭詞」が読み上げられました。皇族方、首相ら三権の長、外交団ら約600人が参列、秋晴れのお天気に恵まれた式典でした。

平成28年11月8日(火)  
10時より厚生労働委員会。

厚生労働に関する一般質疑ののち、公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法の一部改正案についての趣旨説明が塩崎厚生労働大臣よりありました。

平成28年11月11日(金)  
10時より本会議。

環太平洋パートナーシップ(TPP)協定の締結承認を求める件について岸田外務大臣より、同関係法律の整備法案について石原大臣より趣旨説明があり、その後質疑が行われました。また独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構法、及び独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構法の一部改正法案について採択が行われいずれも可決されました。

平成28年11月16日(水)  
10時より本会議。

11月15日の厚生労働委員会で可決されました公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法の一部改正法案などを含む6法案について採択が行われいずれも可決されました。

平成28年11月17日(木)  
10時より厚生労働委員会  
17時より参議院議員会館地下1階会議室にてもとゆき会役員会開催。

平成28年11月29日(火)  
衆議院本会議で今国会の会期延長可決。

衆議院本会議で今国会が12月14日(水)までの14日間の延長が決定されました。更に公的年金制度の持続可能性の向上を図るための国民年金法等の一部を改正する法律案について採決が行われ可決されました。これから参議院へ送られてきます。

## お知らせ

平成28年11月17日開催のもとゆき会役員会におきまして下記の役員人事が承認されましたので、ここにお知らせ申し上げます。

会 長：中通愼二氏(新任) 前副会長  
副 会 長：中村陽子氏(留任)  
// : 村上貴久氏(新任) 前幹事  
名誉会長：市川和孝氏(新任) 前会長

顧 問：山本芳子氏(新任) 前名誉会長  
// : 能崎章輔氏(新任) 前顧問代理  
// : 加瀬大明氏(新任) 前幹事

## 会員投稿

# あたりまえの話

もとゆき会幹事 西山孟夫

麻薬や覚せい剤、大麻、危険ドラッグなど乱用される殆どの薬物は、人が一旦手を出すと繰り返し使いたくなり、いつの間にか嵌ってしまって自分の意志では止められなくなるという、依存性があることは衆知のとおりです。乱用者は大抵逮捕されるなど、自分の意志には関係なくその中断を余儀なくされるまで、薬物の世界から抜け出せないのです。

またそのような薬物を取り締まる仕事も、一旦手を出し嵌ってしまうと自分の意志ではなかなか止められなくなり、その世界から簡単に抜け出せないものです。それは経験した者でなければ分からないことかも知れません。

私は麻薬取締官として永年その職務に没頭して参りましたが、仕事を止めたのは自らの意志ではなく、定年を向かえ失職を余儀なくされてのことで、退職時は離脱症状が出ないか心配でした。

しかしその後、乱用防止活動など薬物問題に関わり続けたことから、幸いにもそのような心配はなくなりました。

薬物乱用による害禍は計り知れず、得ることはなくただ失うことばかりです。乱用者は健康を損ない、財産、信用を失い、人との絆を失くして家族、友人を失います。加えて頻りに事故や事件を起こし、心身の苦痛に苛まれ、あまつさえ生命をも失います。人生の破綻に向かい死への十三階段を独り昇って行くようなものです。人は何故そのような自分自身の破滅に繋がる薬物を取って法を犯してまで手を出すのか、問題の根幹は極言すれば薬物の依存性と取引の暴利性に尽きると思いますが、薬物の恐ろしい魔力を感じるところです。

人はあたりまえのことを、殊更喜んだり感謝したりしないものです。健康な心身である限り、息をすることが出来て物が食べられ、笑って泣いて叫ぶことが出来、喜びや楽しみ、冗談があり、嘆きや悲しみを知り悲しみに涙することも出来ます。思ったり、考えたり、見たり、聞いたり、走ったり、飛んだり跳ねたりすることも出来るのです。あたりまえのことだから、それを素晴らしいとか、ありがたいとは誰も思わないのです。そのありがたさを身に沁みて感じているのは、それらを失くした人です。

人は年齢を重ねるに連れ失うことが目立って多くなります。若さ、体力、気力を失い、親しい家族や友を失うなど考えをめぐらすと失うことばかりです。また老若男女を問わず、空腹を抱えて初めて食べられる幸せに気づき、職を失い初めて仕事を持つ喜びに気づく、そして病気に罹り初めて健康のありがたさに気づきます。何かを失ってしまったあとで、やっとその本当の価値に気づき、時として悔むのです。出来ることならそれらを失う前に日常の平凡な暮らしの中で、その喜びやありがたさに気づいて、耳を傾け、声を出し、手を差し伸べ、行動に移して行きたいものです。それはまた新たな喜びを味わうことになる筈であります。

## 「藤井もとゆき君と語る会」

開催 !!

日時：平成28年10月20日(木)  
18:30~20:00

場所：ホテルニューオータニ  
芙蓉の間

平成28年10月20日ホテルニューオータニ芙蓉の間にて「藤井もとゆき君と語る会」が開催されました。

全国各地より多くの支援者の方々のご参加をいただき、とかしきなおみ衆議院議員の司会により、日本薬剤師連盟山本信夫会長の開会ご挨拶に続き、岸田文雄外務大臣、衛藤晟一参議院議員をはじめ各界来賓の方々より励ましのお言葉をいただきました。

その後、乾杯のご発声を松本純国務大臣・国家公安委員長より頂き懇談に移りました。

皆様のご支援をバックに今後とも一層精進に励むことをお誓い申し上げます。



## もとゆき会入会の案内

もとゆき会とは、藤井基之先生の政治家としての大成を期するため活動している政治資金規正法に基づく政治団体です。藤井基之先生の政治理念や人柄などに共鳴した人々の「藤井もとゆきファンクラブ」のようなものです。「藤井もとゆき勝手連」とも通称しています。会員になりたい方、関心のある方は、下記の藤井基之事務所にお問い合わせください。

入会金や会費はありませんが、個々の事業や活動の実施に必要な場合は、その都度、費用を会員や参加者から徴収させていただきます。

もとゆき会の活動をご理解いただくために、ホームページを開設いたしておりますので、右記アドレスにアクセスしてみてください。

### 藤井基之国会事務所

〒100-8962  
東京都千代田区永田町 2-1-1  
参議院議員会館 1218 号室  
☎ 03-6550-1218  
Fax 03-3597-9393

### 藤井基之浜町事務所

〒103-0007  
東京都中央区日本橋浜町 2-35-7  
島鶴ビル 601号  
☎ 03-3660-4302  
Fax 03-3660-4328

もとゆき会 HP :  
<http://www.fujii.tv/>

